

# フェリス女学院大学 出張授業メニュー (2024 年度)

- 一部を除き、全授業について対象は【高校1年生～3年生】となります。
- 訪問者は授業担当教員のみです（教員以外のスタッフ、伴奏者などは原則として同伴いたしません）。
- 授業内容等について、ご要望がございましたら、申込用紙の「その他ご要望等」にご記入ください。

## 国際関係

講座名	講師名	所属	授業概要
中国化する日本か？日本化する中国か？～中国社会の歴史的变化と日本～	泉谷 陽子	国際交流学部 国際交流学科	2011年刊行の『中国化する日本』という本が、かつて話題になりました。現代の日本は「中国化」しつつあるという内容です。伝統社会の性格は日中で対照的でしたが、歴史を振り返れば似かよった性格をもつ時期もありました。両国の社会について歴史的に考えてみましょう。
アメリカ社会を変える人々の力と文化	梅崎 透	文学部 英語英米文学科	ブラック・ライブズ・マター運動、LGBTQ+の活動、Z世代の若者文化など、21世紀のアメリカ社会を形作るのにはなにか、その背景から考えます。こうした運動や文化がもたらす論争は、ディズニーのような娯楽産業や、地球規模の環境をめぐる正義の概念にも影響を与えています。
東アジアの分断国家	新城 道彦	国際交流学部 国際交流学科	朝鮮半島には大韓民国（韓国）と朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）という2つの国が存在します。両国を分かつ北緯38度の境界線はいつ誰が引き、なぜ現在の形で固定化したのでしょうか。当時の世界情勢を視野に入れつつ概観します。
グローバル化を考える	杉之原 真子	国際交流学部 国際交流学科	グローバル化に対する反発が各国で高まっているといわれますが、そもそもグローバル化とは何で、どのようなプラス面とマイナス面があるのでしょうか？グローバル化のプラス面を生かすためには国際的な協力が必要であることを、身近な事例を使って考えます。
2030年世界と日本の目標～SDGs時代の開発と環境～	高柳 彰夫	国際交流学部 国際交流学科	2015年9月に国連総会で、17のゴールからなる持続可能な開発目標（SDGs）を含む「2030アジェンダ」が採択されました。SDGsは、経済・社会・環境の広い範囲にわたり、高校生の皆様が20代前半から半ばになる2030年までの世界の目標です。SDGsの内容と背景にある理念を紹介し、達成に向けて世界で、日本でどのような取り組みが必要なのか考えます。
「国際問題を知ること」は良い結果を生むか	古内 洋平	国際交流学部 国際交流学科	授業をしていると「国際問題を解決するためには、まずは私たちが問題を知ることが大事だと感じました」という感想をよくもらいます。皆さんが国際問題を知ること、世界はどのように変わるのでしょうか？私たちと世界のつながりを考えます。

講座名	講師名	所属	授業概要
権利をもつ権利	矢野 久美子	国際交流学部 国際交流学科	おもなテキストとして政治哲学者ハンナ・アーレントのエッセイ「われら難民」を読みときながら、所属する共同体や行き場、居場所、生きる場所を失った「難民」が置かれた政治的・精神的状況について想像し、考えます。
嗜好品のグローバル・ヒストリー	空 由佳子	国際交流学部 国際交流学科	私たちに身近なチョコレートやコーヒーなどの嗜好品は、大航海時代に世界の一体化の原動力になりました。しかし、奴隷貿易やモノカルチャーは、現代につながる貧困や環境破壊の一因となっています。嗜好品の歴史から、現在の地球が抱える問題を考えてみましょう。

### 地域社会・環境

講座名	講師名	所属	授業概要
頼りにならない日本の裁判所	荒井 真	国際交流学部 国際交流学科	アメリカやドイツの裁判所は、きわめて強い権限をもっており、裁判官も高い名声を得ています。それに対して、日本の裁判所は違憲立法審査権を行使することもほとんどなく、行政に押されているようにも見えます。その理由について考えてみましょう。
島が沈む？ 地球温暖化による南太平洋諸国の危機	佐藤 輝	国際交流学部 国際交流学科	現地の写真や映像をご覧いただきながら、一人一人の心がけだけではなく、企業や先進国がどのように対策に取り組んでいるのかを検証してみます。この問題で最も弱い立場にある南太平洋諸国の未来についていっしょに考えてくださいませんか？
国境を越える環境の不公正	知足 章宏	国際交流学部 国際交流学科	現代世界の環境問題をローカル、グローバルな視野から捉えると、様々な矛盾が見えてきます。深刻な環境汚染被害を受ける地域・人々は、なぜ豊かな国の裕福な人々ではなく、開発途上国の貧困地域の人々なのでしょう。この授業では、この「不公正」の要因と実態を考えます。
環境にも人にも優しいライフスタイルの実践	高雄 綾子	国際交流学部 国際交流学科	スマホやグルメや旅行を楽しむ豊かで便利な生活は、環境破壊の上に成り立っています。でも生活の質を落とさずに、環境にも人にも優しいライフスタイルを実現することはできるのでしょうか？ ドイツの例から、持続可能な未来のための文化や社会を作っていく方法を考えます。
民主主義の精神とキリスト教	徳田 信	国際交流学部 国際交流学科	民主主義とは何でしょうか。それは多数決で物事を決定する手段に留まりません。意見を異にする他者にじっくり耳を傾けようとする、一つの精神（センス）でもあります。その精神の源を、近代イギリスのキリスト教社会に探ります。

国際ビジネス・観光

講座名	講師名	所属	授業概要
ヨーロッパから見る地域の可能性	上原 良子	国際交流学部 国際交流学科	ヨーロッパには、近年、観光客や移住者を引きつける町があります。日本同様、これらの町も永年、若者の人口流出や格差、シャッター街、環境の悪化等に悩まされてきました。しかし、交通問題や観光振興、環境問題等、新しい統合的なアプローチで地域の課題解決を試みています。EUとヨーロッパ諸国の事例から様々な可能性を考えてみましょう。
貧困の現状と解決—経済成長の面から理解しよう—	袁 媛	国際交流学部 国際交流学科	貧困とは何でしょうか？世界の貧困状況はどうなっているのでしょうか？貧困から脱出するためにどうすればよいのでしょうか？なぜ東アジアが貧困人口を削減できたのでしょうか？この授業ではこれらの疑問について考えていきます！
なぜ日本の経済は低迷から抜け出せないのか？	齊藤 直	国際交流学部 国際交流学科	2010年代半ば頃から、雇用が改善するなど、日本の経済には明るい兆しも見られるようになりました。しかし、全体としてみれば、日本の経済が低迷から抜け出したとはいええない状況にあります。なぜ日本の経済は低迷から抜け出せないのかを学び、どうすればよいかを考えてみましょう。
マーケティングって何だろう？	二木 真	国際交流学部 国際交流学科	マーケティングとは何かについて、観光ビジネスの視点から考えます。どうやったら人は旅行に行くのか？どうやったら外国からの観光客が増えるのか？ケーススタディを中心に展開します。
スタバのコーヒーから見えるグローバル化	ベンヤミン ミドルトン	国際交流学部 国際交流学科	コーヒーが嫌いな人でも冷淡な人でもスタバを意識する時代にはなったが、抑々日本に何故スタバ店が多くあるのか？現代人にとって何故コーヒーが必要不可欠な飲み物になったのか？社会学の視点からスタバとグローバル化の関係を考えよう。
データの集め方、見方、考え方	渡邊 弘己	国際交流学部 国際交流学科	日々の暮らしの中で、いろいろな数値やグラフを見る機会があると思います。皆さんは数値やグラフに騙されていないですか？この授業では、データに騙されないようにするにはどうすればよいか、また、データはどのように集めれば良いかについて考えます。

心理

講座名	講師名	所属	授業概要
データ・サイエンティストへの第1歩[データサイエンス副専攻プレ授業]	齋藤 孝滋	文学部 コミュニケーション学科	データ・サイエンティストは、日本でも10年後には現在の米国のようにベスト10に入る人気職種になると予想されています。授業では、2023年度からフェリス女学院大学で始まった「データサイエンス副専攻」のプレ授業として、事前に皆さんにコミュニケーションに関するアンケートをGoogleフォームで実施し、そのデータを用いて、フェリス女学院大学が導入し学生が自由に使用できる世界標準の研究者仕様統計ソフトIBM社製「Spss」「Amos」を用いて、「どんなタイプの人があるか」という因果関係をリアルタイムで明らかにします！
アナウンサー・声優・俳優・ヴォーカリスト・応援団・腹話術師のための実用音声学	齋藤 孝滋	文学部 コミュニケーション学科	アナウンサー(フェリスOGアナ)の発声法、声優・俳優の役柄による発声法、シャウト系ヴォーカリスト・応援団の喉に負担をかけずに通る発声法、腹話術師の唇を動かさない発声法(唇を閉じずにパ・バ・マ行を発声する方法)について、授業前半では、フェリス女学院大学が導入した(教員・学生は好きなだけ使用できる)最先端の声紋分析ソフトで解明し、後半では、各発声法の実践的トレーニング体験をおして習得します！
グローバル・コミュニケーションとしてのダジャレ&PUN技法の理解と習得	齋藤 孝滋	文学部 コミュニケーション学科	日本語固有のダジャレ技法(同音異義表現を駆使)、全言語共通のPUN技法(押韻を駆使)は、グローバル・コミュニケーション上の有力な言語文化的技法です！授業では、この技法を、中国古典:絶句・律詩、日本古典:『新古今和歌集』『浮世風呂』等、漫才:サンドウィッチマン、音楽: ano, Snow Man, Creepy Nuts, SEKAI NO OWARI, YOASOBI等の作品・パフォーマンスで学び、さらに2023年「D1 だじゃれグランプリ」優勝実績を持つフェリス女学院大学公認フレンドリー・グループ「ダジャレ・ヌーボー」の実践的トレーニング体験で習得します！
英語コミュニケーションの特徴を日本語との比較から考えよう	饒平名 尚子	文学部 英語英米文学科	論理展開の仕方やポライトネス表現の違いを中心に日本語と英語を比較し、言語と文化の関係を考察します。英語コミュニケーションの特徴を日本語との比較からとらえ異文化コミュニケーション上達のためのヒントも考えます。

講座名	講師名	所属	授業概要
コミュニケーションとしての距離感：パーソナルスペースって？	山崎 浩一	文学部 コミュニケーション学科	<p>満員電車やぎゅうぎゅう詰めのエレベーターで、隣の人とピッタリくっついてしまったり、そこまでピッタリでなくても、身体を動かすとぶつかってしまうほど近かったりすると、なんか気まずい感じがしませんか？ それ、パーソナルスペースという、目には見えない、しかし、みなさん自身を中心に広がっている、ある種の「なわばり」のせいなんです。この「なわばり」、実はひととの距離感を考える上で、とても大切なことを教えてくれます。まずは、パーソナルスペースを実際に測ってみたうえで、その距離感について考えてみましょう。</p> <p>※少なくとも6メートル四方のスペースがとれる場所（体育館など）が必要。2名程度のアシスタントを同伴します。</p>
コミュニケーション・ブレイクダウン：それちゃんと伝わってる？	山崎 浩一	文学部 コミュニケーション学科	<p>ちゃんと伝えたはずなのに、待ち合わせ場所に相手が来ない。連絡してみると、相手は別の場所で待っている。「○○でって言ったじゃん！」、「えっ?? ●○って言わなかった????」・・・普段の生活の中で、まあよくあることですが、笑ってすますことが出来ないようなことになってしまう可能性もあります。そもそも私たちは、言いたいことをちゃんと伝えられているのでしょうか？また、相手が言いたいことをちゃんと理解しているのでしょうか？簡単な実験をもとに、コミュニケーションの危うさについて考えてみましょう。</p> <p>※当日、生徒の方1名にアシスタントを依頼いたします。</p>

メディア

講座名	講師名	所属	授業概要
映画音楽の秘密—聴いてみよう・観てみよう	谷口 昭弘	音楽学部 音楽芸術学科	映画の中で使われている音楽には様々な役割があります。その役割について、実際の映画作品や使われている音楽を通じて考えてみましょう。
コンピュータで音楽をつくってみよう！	瀬藤 康嗣	音楽学部 音楽芸術学科	コンピュータを使って音楽をつくってみよう。音楽にとってのコンピュータの可能性はさまざまです。録音、音響合成、音響分析、音響編集、自動作曲、映像との同期など、コンピュータをもちいた作曲や演奏の可能性を体験しましょう。
映画研究入門—『ラ・ラ・ランド』から読み解くアメリカ	関口 洋平	文学部 英語英米文学科	映画を見るのが趣味だ、という人は多いと思いますが、映画を「研究」とはどういうことなのでしょう？この授業では大ヒットしたミュージカル映画、『ラ・ラ・ランド』を題材として映画研究、さらには人文学研究でどのようなことを学べるのかを紹介したいと思います。一見すると楽天的なミュージカル映画から、どのようなアメリカの姿が浮かび上がってくるのでしょうか？
「イクメン」文化を問い直す	関口 洋平	文学部 英語英米文学科	この講義では、日米における「イクメン文化」を、さまざまな観点から読み解きます。日米の「理想の父親像」を比較することによって、どんなことが見えてくるのでしょうか？「男性の育児」は日米の文化のなかでどのように位置づけられてきたのでしょうか？
誰かの為に働く「ケア」を理解し、コミュニケーションを考える	引地 達也	文学部 コミュニケーション学科	障がい者やマイノリティなど支援が必要な人を意識した「ケア」とは、そもそも人と人のつながりから始まります。誰かの為に存在する人間を見つめ、社会的弱者も住みやすい社会を作るためのコミュニケーションの在り方を、テレビやドラマ等の内容を示しながら、実感していきます。
見て、聞いて、伝える—社会分析とメディア化する自分を見つめて	引地 達也	文学部 コミュニケーション学科	ソーシャルメディアの発展により誰もが情報を拡散できる時代を見つめ、メディアの適切な利用から、真実を見極め、適切に情報を伝えるための手法を考えます。自分が主体的に何を見て、何を聞いて、そしてどのように伝えるかをニュースの事例をふまえて学びます。

共生コミュニケーション

講座名	講師名	所属	授業概要
多様な人たちからなる”日本”：“多文化共生”の本当の意味を考える	小ヶ谷 千穂	文学部 コミュニケーション学科	歴史的にも、そして今日においても、わたしたちが生きる「日本」社会は、実にさまざまなルーツや国籍、文化的背景、身体的条件、アイデンティティを持った人たちから構成されています。多様な人たちが相互に関わり合いながら動いている「日本」という社会のあり方に気づき、多様性が豊かさを生む論理としての「多文化共生」について、身近な事象を通して考えてみませんか。
多言語・多文化化する日本社会と日本語教育	田中 里奈	文学部 日本語日本文学科	グローバル化の進行に伴い、現在、日本には外国にルーツをもつ多くの人々が居住しており、日本語を学んでいます。こうした多言語・多文化化する日本社会の状況と日本語教育を取り巻く諸問題について一緒に考えていきましょう。
「国境の壁」は、いつから、何の目的で建設されたのか	中川 正紀	文学部 英語英米文学科	バイデン政権になって中止となったメキシコとの「国境の壁」の建設は、トランプ前大統領が選挙公約にまで掲げた政策でした。しかし、その歴史は 20 世紀末ごろにまでさかのぼり、その建設の目的も時期によって変化してきました。授業では、そもそもその目的は達せられたのか、を考えます。
英語の歌を使って勉強してみよう	中川 正紀	文学部 英語英米文学科	英語の歌は、文法・解釈・作文、発音・リスニング、歌の作られた時代背景・英米文化などに関する勉強に最適の教材です。特に、1960 年代、70 年代にヒットしたビートルズ、カーペンターズ、サイモンとガーファンクル、ビリー・ジョエルなどの歌は、比較的明瞭な発音でゆっくり歌われていて、勉強にはもってこいです。こうした歌を題材に英語の習得と文化の勉強を楽しんでみませんか。
異文化コミュニケーション＝グローバル時代の必須科目	相澤 一	文学部 コミュニケーション学科	グローバル化が進む現在、異なる文化や宗教の相互理解が大切だということは言うまでもないでしょう。しかし、それが難しいことは、「イスラム国」問題を見ても明らかです。異文化理解がなぜ必要なのか？ なぜ難しいのか？ 何が問題なのか？ こうしたことを考える異文化コミュニケーションは、現代社会に生きる私たちの必須科目と言えるでしょう。
「ハラスメント」を学問する	山本 千晶	国際交流学部 国際交流学科	「どこからがハラスメントか難しい」という声をよく聞きます。ジェンダーやセクシュアリティについて学びを深めることで、ある種の発言がなぜ「ハラスメント」になりうるのかについて一緒に考えてみましょう。

ヨーロッパ・アメリカ

講座名	講師名	所属	授業概要
さまざまな英語：英語のバリエーションを知ることとは？	大畑 甲太	文学部 英語英米文学科	英語のバリエーションとは何か、1) さまざまな英語の捉え方、2) 英語の拡がり、地域差、3) アメリカ英語とイギリス英語、4) 英語学習との関連、といったトピックを取り上げながら考えます。
美術史の中で「女性」を考える	木水 千里	国際交流学部 国際交流学科	モネ、ピカソ、ゴッホの名前は教科書やテレビで皆さん一度は耳にしたことはあるでしょう。これらの有名な芸術家は全て男性です。それでは、女性芸術家を何人知っていますか？美術史を通して女性について、美術を取り巻く環境について考えます。
英語の歌詞ってどう書くの？	富樫 剛	文学部 英語英米文学科	みなさん、映画やTVドラマのなかで、あるいはふつうに興味として、英語で歌われる曲を聴きますよね？その歌詞がどのようなしくみで、いわばどんなルールに従って書かれているか、知りたくありませんか？それをわかりやすく解説します。扱ってほしい曲のリクエストも受けつけます。ポップ、ロック、ラップ、R&B、ジャズ、ブルース、ディズニー・マーベル系、クラシック、その他何でもOKです。
メディアとのコミュニケーションって何？～メディア概念を広げてみる～	藤巻 光浩	文学部 コミュニケーション学科	メディアについて考えるとき、私たちは非常に狭い意味での「メディア」しか考えることができません。多くの場合、テレビや新聞などのマス・メディアだけをメディアとして考えてしまうのです。それも間違っただけではありませんが、もっと広い意味でのメディアについて考える視点を身に着ける必要があります。電車の中の広告、誕生日などの記念日や葬式などの儀式、神社やミュージアムなど、数知れないほどのメディアに私たちは囲まれています。このミニ講義では、思いもよらないものがメディアとして機能していることを示し、メディア研究入門のための一助としたいと思います。 【※高校2年生・3年生対象】
映画における心理描写の方法とは？	藤巻 光浩	文学部 コミュニケーション学科	私たちは、通常、相手の心の中で何が起きているのか、わかりません。でも映画の中では、登場人物の心や感情がわかるようになっていきます。それができないと、映画を楽しむことができませんね。では、普段生活する中では決してわかることがない、人間の心や感情は、映画の中ではどのように表現されているのでしょうか。「サスペンスの神様」と賞賛されたアルフレッド・ヒッチコック監督の作品『鳥』を取り上げ、人間の心や感情がどのように表現されているのかを学びます。

講座名	講師名	所属	授業概要
二つの「ハリー・ポッター」	向井 秀忠	文学部 英語英米文学科	世界的なベストセラーとなったJ. K. ローリングの「ハリー・ポッター」は世界中で愛読されているイギリスのファンタジー小説です。そんなよく知られた「ハリー・ポッター」に、実は二つのバージョンがあることを聞くとびっくりしませんか？ 二つの「ハリー・ポッター」を比較することを通して、これまで知らなかった英語圏の社会や文化を学びましょう。
『ピーターパン』は社会の縮図？	向井 秀忠	文学部 英語英米文学科	19世紀のイギリスで書かれたジェイムズ・バリの『ピーターパンとウェンディ』を取り上げ、ウェンディの「みんなのお母さんになってあげる!」という言葉から、当時の社会について探っていきます。ネバーランドと孤児の関係、そして「家庭の天使」という理想的な女性像のあり方などについて知り、今の私たちの社会についても考えます。
二つのチャリティ・ソングから探るイギリスとアメリカの社会の違い	向井 秀忠	文学部 英語英米文学科	1984年、エチオピア大飢饉に援助の手を差し伸べるため、英米では多くのミュージシャンが集まり、大掛かりなプロジェクトが企画されました。イギリスのBand Aidの“Do They Know It's Christmas?”とアメリカのUSA for Africaの“We Are the World”です。2010年の同様のプロジェクトと合わせて、この二つの曲の歌詞やミュージック・ビデオを比較することで、「チャリティ（慈善）」に対する両国の考え方の違いや時代の推移を探っていきたいと思います。
英文学のルーツを探り、魅力に触れる	由井 哲哉	文学部 英語英米文学科	文学の起源は詩と演劇にあります。そこでは、文字としてテキストを読む前に、声に出して朗読することにこそ意味がありました。叙事詩から起こった文学は、高揚した精神をそれにふさわしい韻律に乗せて謡うことによって発展していきました。こうした文学の発展の経緯を概観しながら、英詩やシェイクスピア作品の韻律について、さらには音読によるリズムの重要性を考えます。
英英辞書とこれからの英語学習について	由井 哲哉	文学部 英語英米文学科	初めて英英辞書を使う高校生を対象に、英英辞書の引き方から、英英辞書の威力、魅力についてお話しします。また、英和辞書との違いや多種多様な英英辞書についても紹介します。英英辞書を使いこなす方法を体験することで、大学での英語の学び方の一端を疑似体験できるはずです。

講座名	講師名	所属	授業概要
「多文化主義」時代のラテンアメリカ	遠藤 健太	国際交流学部 国際交流学科	ラテンアメリカ諸国では長らく「我々はみな等しく混血」という均質的な国民イメージが支配的でしたが、いまでは多くの国で「多文化主義」が掲げられています。こうした変化はなぜ生じたのでしょうか。この地域の現代史のダイナミズムを、人種・民族・文化の多様性に焦点を当ててお話しします。
『赤毛のアン』-想像する力	小泉 泉	文学部 英語英米文学科	アニメ作品としてもよく知られる『赤毛のアン』は、ヒューマニズム溢れる物語です。この授業では、アンの持ち前の想像力に着目します。カナダ・プリンスエドワード島の美しい自然の中で、周囲との絆を生み出し、さまざまな人生の困難を乗り越えていくアンの姿を探っていきます。

講座名	講師名	所属	授業概要
言葉の意味の調べ方 —資料と分析法	勝田 耕起	文学部 日本語日本文学科	身近な言葉を観察し、意味や用法を自分で探り出す方法について分かりやすく説明します。「誤用」と言われるものは本当に誤りなのか？マンガのセリフなども有益な資料となるし、国語辞典もあてにならないことなどを実例とともに示します。
昔の日本語の音 —母はパパだった？	勝田 耕起	文学部 日本語日本文学科	枕草子、徒然草など古典作品を読めば、私たちは1000年前の単語や文法を観察して知ることが出来ます。では当時の発音はどうでしょうか。出した瞬間に消えてしまう声を数百年後に知る手がかりと、現代の言葉へのつながりについて紹介します。
『万葉集』から読み解く古代の心性	松田 浩	文学部 日本語日本文学科	『万葉集』に残された歌々には、私たちの感覚では理解に苦しむようなものも数多く見られます。そうした歌々を通して古代の人々の心性を探ります。実は、そこで見えてくるのが日本文化の基底と繋がっているのです。
『古事記』の神話世界	松田 浩	文学部 日本語日本文学科	『古事記』の神話には、世界の神話・伝承に共通する要素を含みつつ、独特な展開をしているものも多く見られます。そうした部分に焦点を当てつつ、本講座では、日本文化の基層とも言う古代の世界観を探ります。
歌舞伎の不思議	吉田 弥生	文学部 日本語日本文学科	歌舞伎は400年以上前に日本で誕生した伝統芸能です。なぜ、あのようにゆっくりと大げさに動き、なぜあのよう真っ白に顔を塗るのか、なぜ男性ばかりで演じられるのか、不思議に思われたことがあるかもしれません。「知らざあ言って聞かせやしょう」、皆さんの疑問ポイントをすべて解き明かしましょう。日本の古典芸能をもっと知りたくなります。
江戸のコミック・草双紙	吉田 弥生	文学部 日本語日本文学科	ナンセンスな内容の黄表紙、開けばすべての頁が挿絵尽くしの合巻、江戸の草双紙はまるで現代のマンガのルーツです。いま海外で人気が高い日本のマンガの登場人物と同じ名を持つ人物が活躍するなど、直接的な影響も見られ、短編連載の形式もコミックの源といえます。幾つかの草双紙作品を読み、奇想天外な近世小説の世界を紹介します。

講座名	講師名	所属	授業概要
『百人一首』を読み解く	谷 知子	文学部 日本語日本文学科	『うた恋い。』や『ちはやふる』などでもおなじみの『百人一首』は、100種のすばらしい心の型でできあがっています。『百人一首』の成立や特徴からはじまって、古典の魅力、古典の読み方に至るまで、お話しします。
和歌のレトリックを学ぶ	谷 知子	文学部 日本語日本文学科	和歌は難しいと思う理由の一つにレトリックの問題があります。しかし、掛詞・序詞・縁語といったレトリックは実は一本の糸でつながっていて、そこを理解すると、するすると和歌が読めます。そのてほどきをいたします。
ゼロから学ぶ『源氏物語』	井内 健太	文学部 日本語日本文学科	日本文学の最高峰として世界にも名高い作品が『源氏物語』です。しかし、知名度の割に多くの人が高校の授業で触れる程度なのは残念です。読みやすくはないですが、じっくり読むとこんなに面白い物語はありません。そんな『源氏物語』の世界と魅力についてわかりやすくお話しします。
イマジネーションから考える未来社会	上原 かおり	国際交流学部 国際交流学科	近代化の波の中で、新しい科学思想・技術によって開かれた可能性を描く SF 文学が誕生しました。その虚構世界の事柄はファクトではないものの、地球規模の未来を思索する糸口を示してきました。世界の SF を通して、人類の未来について考えてみましょう。

音楽・身体表現

講座名	講師名	所属	授業概要
ことばと音楽 ～西洋音楽歌ものがたり 祈る・歌う・音を紡ぐ～	次郎丸 智希	音楽学部 音楽芸術学科	神への祈り、秘めた想い、人はあらゆる気持ちを言葉にし、音楽に乗せて歌にしてきました。西洋音楽における歌の変遷を見ることで、人生に寄り添う「うた」の魅力に迫ります。そして皆さんも、自分の心にある思いを、是非歌にしてみませんか。 ことばと音楽をめぐる、「作曲のススメ」講座です。
コミュニケーション手段としての身体って？	高橋 京子	文学部 コミュニケーション学科	人間は言葉だけでなく、身体全体を用いてコミュニケーションをとっています。例えば、誰かと話しているとき相手の視線が気になったことはありませんか。あるいは相手の沈黙が気になったことはありませんか。これらの「ことばならざることば」について考えます。
ダンスの東西	高橋 京子	文学部 コミュニケーション学科	皆さんのご近所でおこなわれる盆踊りをはじめとする日本の民俗舞踊、インドの伝統的なダンス、ヨーロッパのクラシックバレエなど、世界にはいろいろなダンスが存在します。様々な東洋と西洋のダンスについての歴史を知り、それらの共通点についてお話します。
コンサートのポスターを作ってみよう	武井 涼子	音楽学部 音楽芸術学科	コンサートのポスターには、戦略的なマーケティングにおける制作物の基本が詰まっています。ターゲットを把握し、コンサートのポジショニングを見出し、限られたスペースに必要な内容を過不足なく盛り込みつつ、戦略的にメッセージを発していく方法をポスター作りから学びます。
歌と演技を通じて、コミュニケーションについて考えて見よう！	土屋 広次郎	音楽学部 音楽芸術学科	社会ではコミュニケーション力はとっても重要。そして表情と姿勢を意識して表現する「歌」はコミュニケーションの取り方と全く一緒。グループレッスン形式で演技や歌うことだけでなく、ミュージカルやオペラの様な専門的な知識、日常に役立つポイントを体得して、どんな職種にも繋がる表現スキルアップ目指してみませんか？
ヴォーカル・コーラス入門 ～美しい声の出し方を学びましょう～	星野 聡	音楽学部 音楽芸術学科	(1) 合唱曲を美しいハーモニーで魅力的に歌うためのより良い発声法、自然で豊かな音楽表現について指導いたします。 (2) 教科書に載っているイタリア歌曲 (Caro mio ben など)、日本歌曲、ミュージカルナンバーなどを無理のない自然な美しい声で歌えるよう、公開レッスン形式で指導いたします。

講座名	講師名	所属	授業概要
導入期のピアノ指導ワークショップ	黒川 浩	音楽学部 音楽芸術学科	音楽を通して集中力やコミュニケーション能力を高めるノウハウを学びます。
J-POPのつくりかた	川本 聡胤	音楽学部 音楽芸術学科	J-POPのヒット曲にはどのような特徴があるでしょうか？メロディーやリズム、コード、形式などを実際に分析してみて、J-POPの真髄に迫ります！
音楽×プログラミング体験！	中西 宣人	音楽学部 音楽芸術学科	プログラミングって難しそう…、苦手…と思いませんか？ 近年では音・音楽の世界でも、様々なプログラミング技術がもちいられています。 音・音楽とプログラミングを掛け合わせた、新たな表現の世界を体験してみませんか？

#### パフォーミング・アーツ

講座名	講師名	所属	授業概要
声楽クラス授業 / 声楽公開レッスン	土屋 広次郎	音楽学部 音楽芸術学科	オペラや声楽曲だけでなく、ミュージカルやポップスを歌唱し、様式や発声法の違いにポイントを置き、歌う楽しさや基本をお伝えします。クラス授業だけでなく、公開レッスン形式の授業のリクエストも歓迎です！
クラシックからジャズ・ポップス～即興演奏まで	落合 敦	音楽学部 音楽芸術学科	クラシックにとらわれず私がジャズやポップス、TV等の作・編曲を手がけるようになったきっかけを含めたお話とピアノ演奏（クラシック、ポップス、即興・・・）を通して、幅広い視点から音楽の魅力をお伝えできたらと思っています。 「ピアノ公開レッスン」も行います。
ゆったりとした歩みの中で！	黒川 浩	音楽学部 音楽芸術学科	実際の演奏を交えて、その曲の背景や成り立ちを楽しく勉強していきたいです。 ※「講師によるお話とミニコンサート」や「ピアノ公開レッスン」などを行います。